

仲間と
ともに

くらし・地方自治
憲法・尊厳・団結を守り

住民と
ともに

取戻そう「働き方」「公共」「平和」「安心」「権利」



「万博中止とカジノを撤退させて、いのちとくらし最優先の政治を実現させよう」と特別決議を採択（2・3面に特集記事）

大阪自治労連第37回定期大会(9月8日)

青年たちも
参加した!

自治労連第46回定期大会(8月25・26日 つくば市)



大会発言で共感の拍手もらいうれしいみんなと元気な組合をめざす

意外と若い方も多くて良かったです組合の重要性が再認識できた

貝塚市職労・古川恭輔さん(左)、杉谷 暉さん(右)



昨年より若い人の参加が多かったしいろんな発言にも共感できた

どこも困難な状況で奮闘している職場に組合がある意味が大きい

吹田水労・紙谷貴大さん(左)、村里達也さん(右)

和泉市職員労働組合 書記長 (保育所支部書記長)

大谷 雅美さん



「組合は守ってくれて」と父に勧められて

一般企業で働く父が高卒で苦労したけれど「労働組合が守ってくれた」との経験から、就職した時に「労働組合には入りなさい」と強く勧められました。実際に加入すると新入職員歓迎会も楽しくて良かったですね。青年部の活動でも、同世代が集まりワイワイと楽しい活動できましたね。仕事でも、市職労の先輩保育士がとても魅力的な方で大変お世話になりました。子育て中は組合に参加できない時もあったけれど、うたごえをはじめ、決起集会や学習会など可能な限り参加していました。がんばっている組合役員の



和太鼓チームの仲間と練習に励む大谷さん(左)

姿をみて「よし自分もやろう」と前向きな気持ちになります。音楽も仕事も楽しく前向きに

市職労の「ひこうき雲」とい

組合のメリットを伝えて 新たな世代につなげたい

和泉市職労で新たに書記長に選出された大谷雅美さん。保育職場で保育士として子どもたちと向きあいながら、仲間つくりで「新たな世代が輝く市職労を」と決意を新たにがんばっています。

自分の趣味を仕事と組合に活かして

「なぜ労働組合が大切か」
そのわけを伝えたい

「私に書記長という大役が務まるのか」と不安でいっぱいです。委員長や組合OBの皆さんに支えてもらったので、自分が

ううたごえサークルで活動していたのですが、コロナ禍で休止の状態になっています。根っから音楽が大好きなので、いま和太鼓チームに入って、年3回程度のイベント演奏をしています。もう9年目になるのですが、保育の仕事にも活かせるらしいなと紹介してもらいました。ミュージカルや「宝塚」の鑑賞、子どもの影響で野球観戦という楽しみも増えました。

少しでも力になれたらと前を向いてがんばりたいと思います。「組合の加入が当たり前」だった以前と違って、「入らない」という選択が増えています。「なぜ労働組合が大切なのか」をわかりやすく伝えていきたいです。いまの賃金・労働条件や職場環境があるのは、労働組合が何度も交渉を重ねて勝ち取ったものです。みんなが組合に加入することで、当然メリットがあるし、「自分の仕事にも大きく返ってくる」ということを伝えていきたいです。

そして、いざれ世代交代する時にも、次の新たな人たちが市職労を引っ張ってくれる組織をつくりたいと決意しています。